

# 令和3年度 よこはま 夢ファンド 報告書



横浜市

# よこはま夢ファンド制度の概要

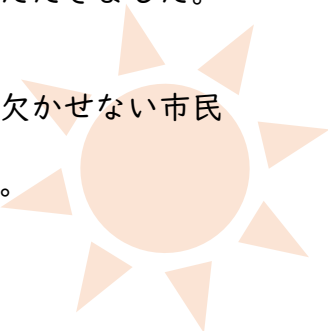
『よこはま夢ファンド』（横浜市市民活動推進基金）は、ふるさと納税制度を活用した、市民活動を財政的に支援するための基金です。

令和3年度も『よこはま夢ファンド』にたくさんのご寄附をいただきました。ありがとうございました。

このたび、令和3年度の活用状況についてご報告いたします。

これからも皆さまのお気持ちを大切にしながら、地域や社会に欠かせない市民活動を応援してまいります。

今後とも『よこはま夢ファンド』をよろしく願いいたします。



## よこはま夢ファンドの仕組み

皆さまからのご寄附は、よこはま夢ファンド（横浜市市民活動推進基金）に積み立てて、よこはま夢ファンドにあらかじめ登録しているNPO法人への助成や、組織運営・資金調達などの各種講座等の開催などに活用させていただいております。

市民の皆さま、企業の皆さまなどからのご寄附

「よこはま夢ファンド（横浜市市民活動推進基金）」に積み立てます

### 登録団体への支援

#### ●登録団体助成金

登録団体に対して事業費の助成を行います。福祉、環境、まちづくり、文化・スポーツなど、登録団体が実施する幅広い分野の活動を財政的に支援します。

#### ●組織基盤強化助成金

登録団体が、安定的・継続的に運営を行うために、「人材」「資金」「情報」などの資源を充実させ、組織の力をつけていくための取組に助成します。

### 市民活動団体への支援

#### ●各種講座の実施

組織運営、資金調達等に関する講座を定期的に行い、市民活動団体の活動を支援しています。

#### ◆外部委員による審査について

各種助成金の申請については、次の審査会で審査を行います。

- ・横浜市市民協働推進委員会
- ・横浜市市民活動運営支援事業部会

# よこはま夢ファンドの特色

## 特色1

寄附の際、支援したいNPO法人の団体名や活動分野を希望できます。

### 【 団体 】

登録しているNPO法人 250団体（令和4年7月末現在）

※よこはま夢ファンドのホームページに、登録団体の一覧が掲載されています。

### 【 活動分野 】

- ① 保健・福祉・子ども（保健・医療、福祉、子どもの健全育成）
- ② まちづくり・環境（まちづくり、環境、災害救援・地域安全、市民活動支援、農山漁村又は中山間地域振興）
- ③ 文化・スポーツ（生涯学習・社会教育、文化・芸術、スポーツ・レクリエーション、科学技術）
- ④ 国際・人権・平和（国際交流・国際協力、人権・平和、男女共同参画）
- ⑤ 経済・観光振興（情報化社会、経済活動・消費者の保護、職業能力開発・雇用機会拡充、観光振興）

## 特色2

寄附していただくと税制優遇制度を利用できます。（ふるさと納税）

（個人の場合は所得税・住民税の控除、法人の場合は全額損金算入）

### — ふるさと納税とは？ —

自分の選んだ自治体に寄附（ふるさと納税）を行った場合に、寄附額のうち2,000円を越える部分について、所得税と住民税から原則として全額が控除される制度です。

（一定の上限はあります）

#### ふるさと納税額(寄附金額) (例:個人の方の場合)

所得税の控除額 (寄附金額-2,000円) × 所得税の税率	住民税の控除額 基本分(寄附金額-2,000円)×10%(住民税の税率) + 特例分 住民税所得割の2割が上限	自己負担額 2,000円
---	--	-----------------

・所得税の控除の対象となる寄附金額は、総所得金額等の40%が上限です。

・所得税率は課税所得に応じて異なります。

・住民税の控除(基本分)の対象となる寄附金額は、総所得金額等の30%が上限です。

※寄附金控除を受けるには税務署で確定申告を行うか、ワンストップ特例申請書を提出する必要があります。詳細は総務省等のホームページをご確認ください。

### — 返礼品について —

一定額以上をご寄附いただいた市外在住の寄附者の方には、寄附金額に応じて返礼品をお送りしています。

寄附メニューに共通してお選びいただける返礼品の詳細は、横浜市ホームページ「横浜市への寄付『ふるさと納税』」をご参照ください。

( <https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/zaisei/shisai-takarakuji-kifu/kifukin/kyoutsuhenreihin.html> )

※地方税法が改正されたことにより、令和元年6月1日より市内にお住まいの方には返礼品をお送りしていません。

# 令和3年度 よこはま夢ファンドの報告

## － 収入の部 －

<令和3年度にいただいたご寄附> 件数 578件 総額 37,502,187円

希望する団体への寄附 545件 計 35,014,254円

希望する活動分野への寄附 12件 計 2,145,333円

分野別内訳	保健・福祉・子ども	保健・医療、福祉、子どもの健全育成	8件	1,902,268円
	まちづくり・環境	まちづくり、環境、災害救援・地域安全、市民活動支援、農山漁村又は中山間地域振興	1件	112,000円
	文化・スポーツ	生涯学習・社会教育、文化・芸術、スポーツ・レクリエーション、科学技術	3件	91,065円
	国際・人権・平和	国際交流・国際協力、人権・平和、男女共同参画	2件	40,000円
	経済・観光振興	情報化社会、経済活動・消費者の保護、職業能力開発・雇用機会拡充、観光振興	0件	0円

希望の分野や団体を指定しない寄附 21件 計 342,600円

※創設～令和4年3月までに、  
合計3,930件 総額397,473,499円  
の寄附をいただいています。

### お名前と金額の公表をご了解いただいた寄附者の皆様 ※順不同

福田 みほ 様	300,000円	近藤 伊津子 様	100,000円
井野 文子 様	3,000円	佐藤 治 様	111,000円
山仲 由里香 様	17,000円	小川原 諒 様	10,000円
井元 健太 様	8,200円	平井 裕二 様	10,000円
豊田 和子様	60,000円	寺嶋 之朗 様	150,000円
諏訪 隆三様	30,000円	廣井 敬三 様	70,000円
久保田 龍士 様	60,000円	上村 隆 様	20,000円
渡辺 健 様	200,000円	内山 勝文 様	110,000円
佐藤 光徳 様	50,000円	大橋 亮司 様	20,000円
福澤 徳穂 様	10,000円	天野 裕 様	70,000円
益子 道子 様	50,000円	榎本 守 様	50,000円
三角 忠 様	50,000円	吉永 道代 様	20,000円
西井 弘 様	40,000円	吉田 昌夫 様	20,000円
前田 治 様	40,000円	竹内 一器 様	50,000円
吉川 眞之 様	100,000円	田口 繁雄 様	10,000円
池永 秀幸 様	300,000円	森 耕太郎 様	100,000円
小林 淳志 様	200,000円	池田 昌男 様	30,000円
吉川 裕康 様	10,000円	長谷川 裕 様	30,000円
内田 陽子 様	5,000円	井坂 誠司 様	500,000円

斎木 隆士 様	150,000円	栗原 秀行 様	120,000円
平石 眞司 様	20,000円	横川 秀男 様	336,500円
大塚 裕樹 様	10,000円	小峯 佳子 様	10,000円
南 和代 様	13,000円	伊藤 貴之 様	10,000円
矢葺 大地 様	15,000円	高田 邦久 様	150,000円
森 二郎 様	100,000円	小峰 一男 様	30,000円
尾上 浩一 様	80,000円	功力 嘉郎 様	10,000円
諏訪部 博道 様	20,000円	鈴木 智 様	100,000円
林 重克 様	50,000円	岡本 輝行 様	10,000円
牛之浜 吉継 様	31,000円	白岩 正明 様	10,000円
吉崎 泰光 様	30,000円	服部 成男 様	20,000円
山原 尚美 様	10,000円	平井 佳子 様	5,000円
平元 周 様	200,000円		
よこはまシニア ボランティアポイント事業 ボランティア登録者 11名様分	5,600円	神奈川福祉事業協会 会長 伊坂 重憲 様	5,500,000円
株式会社 善 様	30,000円	愛・あむ・クラブ 様	80,000円
一般社団法人 横浜市 建築士事務所協会 様	112,000円	株式会社NTTドコモ 様	240,000円
一般財団法人 よこしんふれあい財団 様	1,000,000円		

## お名前の公表をご了解いただいた寄附者の皆様 ※順不同

福田 憲明 様	小野山 章久 様	高橋 年男 様	出口 武志 様
足立 雅代 様	黒川 尚 様	福島 成人 様	安齋 恭彦 様
奥野 能継 様	川原井 晋平 様	鈴木 達治郎 様	中安 一雄 様
マーティン ジャック 様	伊藤 泰 様	牛之浜 吉継 様	池戸 克之 様
大曾根 健久 様	太田 弘 様	三品 恭子 様	和久井 健司 様
桃井 芳晴 様	山中 正竹 様	荒川 静司 様	横川 秀男 様
百崎 佑 様	中村 幸司 様	吉川 高弘 様	永富 彌古 様
牧野 由加利 様	加納 健 様	スローマン ニコラス 様	坂田 辰男 様
本橋 篤 様	豊田 茂芳 様	今野 義之 様	横山 義宏 様
薄井 優 様	伊藤 秋津 様	池内 さつき 様	中戸川 馨 様
島田 恒平 様	柳本 瑞枝 様	金子 留美 様	田中 薫子 様
千代 継 様	小山 哲哉 様	山本 誠 様	森本 正信 様
飯塚 純子 様	鈴木 真奈美 様	齊藤 剛毅 様	永野 康子 様
飯塚 正宏 様	村松 貴之 様	渡辺 則誠 様	岡田 将子 様
鈴木 直亮 様	林 諭 様	足立 修一 様	小貫 大輔 様
神田 昌実 様	林 恵子 様	中島 晃紀 様	栗原 進 様
川原井 麻子 様	茂垣 達也 様	渡辺 洋介 様	平野 岳 様
長井 麻美 様	山口 大輔 様	横山 統一 様	野尻 静 様

柳本 修吾 様	松山 昌弘 様	江頭 辰夫 様	綾戸 隆明 様
白松 浩 様	千原 由美子 様	馬立 歳久 様	山口 剛史 様
烏頭尾 尚 様	千原 遠見彦 様	齋藤 悟 様	君嶋 哲也 様
大村 次郎 様	加くち山 洋子 様	矢野森 稔 様	岩瀬 秀臣 様
山中 さとえ 様	最上 真理子 様	山野上 啓子 様	桂 由佳 様
壁谷 利秀 様	池内 野有 様	山口 毅 様	藻利 壊 様
加藤 富美 様	西川 和樹 様	長南 昌彦 様	岡村 幸博 様
有沢 嘉英 様	森山 達也 様	門口 剛大 様	美谷島 啓二 様
松下 裕二 様	都坂 和真 様	中尾 美保 様	鈴木 和浩 様
澤田 眞治 様	井上 美樹 様	石井 良輔 様	森戸 春樹 様
森平 直子 様	内藤 達夫 様	澤 祥幸 様	大橋 亮司 様
久保田 恵介 様	倉林 敦子 様	池田 立子 様	西村 成治 様
高橋 明美 様	三富 千恵子 様	島田 頼子 様	市川 悦子 様
岩崎 輝行 様	江崎 穰市 様	稲田 善光 様	有馬 卓宏 様
高木 駿作 様	宮地 茂樹 様	久喜 さとみ 様	邵 王旬 様
清水 恵子 様	佐藤 由紀子 様	今井 隆之 様	張 堅信 様
石堂 彩 様	戸塚 由美子 様	ラーソン ジャスティン コリアー 様	三浦 龍太郎 様
結城 博夫 様	小林 健吾 様	永野 健一 様	加藤 麟太郎 様
寺本 義武 様	白井 朋弥 様	島田 宏 様	神保 礼司 様
竹内 円 様	井上 貴博 様	井上 裕治 様	大場 誠司 様
安藤 竜一 様	井川 康生 様	河野 卓也 様	安食 美和 様
加藤 晃史 様	熊本 卓也 様	鈴木 まゆみ 様	横澤 比呂美 様
井本 剛同 様	安藤 恵美子 様	塚本 航 様	永江 寛美 様
最上 重夫 様	成島 光洋 様	福元 晃 様	
桃井 綾子 様	片山 優 様	梅田 英樹 様	
清水 大樹 様	川島 慎也 様	吉岡 泰男 様	
山本 経国 様	児島 ゆう子 様	高草木 勲 様	

医療法人社団 湘南太陽会  
理事長 鳥居 伸一郎 様

よこはまファミリーハウス  
代表 佐伯 トシコ 様

株式会社安藤建設安全  
衛生協議会 様

株式会社安藤建設 様

株式会社文明堂  
代表 平川 尚義 様

蓬莱荘 囲碁クラブ  
代表 河西 洋一 様

多くの皆様から  
たくさんのご寄附をいただきました。  
ありがとうございました。

# 令和3年度 よこはま夢ファンドの報告

## － 支出の部 －

### 登録団体助成金

## 42事業に、総額40,664,089円を助成

子育て支援、国際交流、子ども教育、環境についての啓発など、登録団体が実施するさまざまな取組に助成しました。

### 令和3年度 第1回 登録団体助成金

	団体名	事業内容	金額
1	はぐくみ心理相談所	カウンセリングによる社会就労意欲がある低所得者への社会復帰支援	1,320,000円
2	青空保育ぺんぺんぐさ	青空保育ぺんぺんぐさの運営	1,000,000円
3	カウンセリングオフィスSARA	低所得者向けメンタルヘルス・カウンセリングの実施	1,227,000円
4	神奈川県転倒予防医学研究会	「転倒予防運動」専任トレーナー育成	132,000円
5	肺がん患者の会ワンステップ	がん医療の啓発及び広報 「肺がんBOOK VOL.6」作成	500,000円
6	くでん学童	学童保育の通所エリア拡大・通所支援事業	2,095,084円
7	ミニシティプラス	青少年の地域まちづくり活動への参画支援 「特命こども地域アクタープロジェクト」の実施	342,250円
8	ミニシティプラス	こどもがつくるこどものまち「ミニヨコハマシティ2021」の実施	331,640円
9	スーリールファム	大人の文化祭「スーリールファム フェス」の開催	200,000円
10	海の森・山の森事務局	環境出前授業・イベントの実施とマイクロプラスチック万華鏡フォトコンテストの開催	495,000円
11	横浜シュタイナーこどもの園を育てる会	子育て支援事業 まなびのひろばの実施	934,000円
12	ひだまりの森	コロナ禍での相談体制を整えるための相談員(リスナルケアラー)の養成	100,000円
13	横浜草の実会	子どもの和太鼓演奏による地域交流	302,000円
14	YOKOHAMA TKM スポーツ&ヘルスケア	ラグビートップチームのキャノンイーグルスが行うラグビー普及・育成活動への協力事業	127,492円
15	YOKOHAMA TKM スポーツ&ヘルスケア	YouTubeチャンネル・各種SNS開設、パンフレット等の冊子作成・配布による情報発信	598,782円
16	オールさこんやま	団地と大学生の地域活性化協働事業の支援	1,310,000円
17	よこはま里山研究所	活動拠点「はまどま」の持続的な運営に向けた仕組みづくり	770,000円

## 令和3年度 第2回 登録団体助成金

	団体名	事業内容	金額
1	スーリールファム	「すーふあむ落語会」によるコミュニティ活性化事業	150,000円
2	ひだまりの森	「子育て期の相談」の分析と、それを踏まえた支援者のための勉強会の実施	60,000円
3	アース・エコ	環境教育等に使用できる啓発動画の作成	35,000円
4	YOKOHAMA TKM	地域におけるラグビー普及活動	182,706円
5	YOKOHAMA TKM	法人主催の戸塚区周辺住民の方々に向けた運動教室の実施	269,365円
6	横浜こどものひろば	子ども達への舞台芸術体験の機会提供	450,000円
7	日本ぬいぐるみ協会	外出が難しい方を対象としたぬいぐるみの旅・寄贈用マスコット作成ワークショップの実施	55,000円
8	横浜シュタイナー学園	横浜シュタイナー学園の運営及び関連事業の実施(2021.9.1~12.31)	6,500,000円
9	ピースデポ	平和の実現を目指す調査・研究活動、「脱軍備・平和レポート」「ピース・アルマナック」の発行、脱軍備・平和基礎講座の開催等	2,903,000円
10	横浜こどもホスピスプロジェクト	横浜こどもホスピス「うみとそらのおうち」の建設整備	10,000,000円
11	Umiのいえ	育児中の親を対象とした、メールや電話による無料相談事業	786,000円
12	日本スポーツ支援振興協会	地域のスポーツ支援事業	45,000円
13	横浜発明振興会	発明教室の開催、広報誌による情報発信等	425,000円
14	かなざわ森沢山の会	山林・緑地の保全事業	50,000円
15	横浜上大岡臨床心理センター	対人援助にかかわる人のための心を学ぶ講座	50,000円
16	みなとみらいクラブ	横浜市西区でのスポーツ振興事業の実施	50,000円
17	日本の竹ファンクラブ	竹林の環境保全と活用に関する事業および竹林に関する教育・研究活動	187,770円

## 令和3年度 第3回 登録団体助成金

	団体名	事業内容	金額
1	スマイルオブキッズ	入院する子どもと付添家族の滞在施設の運営	1,200,000円
2	おもしろ科学たんけん工房	オンライン化のための機材整備 ならびにスタッフ養成	110,000円
3	横浜シュタイナー学園	横浜シュタイナー学園の運営及びその関連事業の実施(2021.1.1~3.31)	4,770,000円
4	海の会	NPO法人海の会 30周年記念誌の発行	100,000円
5	総ぐるみ福祉の会	介護事業所における介護事務・地域への広報事務の業務効率化に向けた機材整備	50,000円
6	ちいき未来	よこはま商店街映像祭の開催	50,000円
7	コドモノタリ	ONEDAY KIDS ROCKFES ~楽器を通じて気持ちをも自由に表現しよう~の開催	50,000円
8	アスリード	みらいteacher公開授業~みんなで学ぼう! 「キャリア“共育”」~の開催	350,000円



# 組織基盤強化支援

## 8団体に、組織基盤強化に向けた「自己評価」プログラムを実施

組織基盤強化とは、「人材」「資金」「情報」など、NPO法人の運営資源を充実させ、安定的・継続的な組織運営の基盤を目指す取組です。  
この組織基盤強化の支援として、組織運営に関する団体の話し合いにファシリテーターを派遣し、所属メンバーが感じている課題や気づきを、客観的に分析・整理する「自己評価」プログラムを実施しました。また、「自己評価」により、組織基盤の強化に向けたアクションプランづくりを支援しました。

※制度の見直しにより、令和3年度は「自己評価」のみを実施し、助成金の交付は令和4年度に実施します。

## 各種講座の開催

団体の組織運営に関する講座を、市民協働推進センターと協働で実施しました。

### 令和3年度の実績

講座名	講座開催数	延べ参加者数
組織基盤強化ワークショップ	2回	24名
ファンドレイジング講座	1回	29名

### 講座を受けた団体の声

- ・同じテーマで悩んでいる団体と連携を取ることで、活動の質の向上が出来ると思いました。
- ・客観的に団体活動を考える機会になりました。
- ・ファンドレイジングの基礎知識やこれまでになかった知見に触れることができました。

# 助成金を活用した事例紹介

## 登録団体助成金を活用した団体の声

### 青空保育ぺんぺんぐさ 青空保育ぺんぺんぐさの運営事業

ご寄附ありがとうございます。

私たちは、自然の中でのびのびと自ら育つ力を尊重した保育を実践し、親子の育ち合いを支えるコミュニティ作りをしています。

「ひとりで子育てしないで」を合言葉に、古くて新しいおたがいさまののびのび子育ての輪を地域に発信し、講演会や外遊び体験会など育児支援も行いました。212組の親子の参加があり、「笑顔で子どもの話ができて嬉しい、気持ちが軽くなった」などのお声をいただきました。

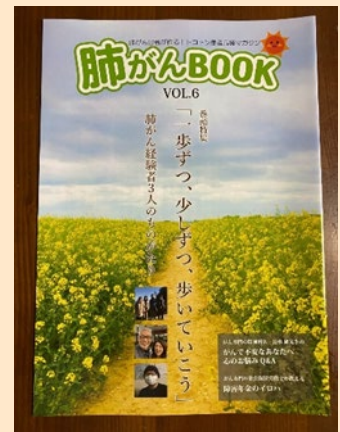


### 肺がん患者の会ワンステップ がん医療の啓蒙及び広報に関する事業 肺がんBOOK VOL.6 作成

ご寄附ありがとうございます。

当会は助成金を活用して肺がんBOOKという冊子を作成しています。

肺がんBOOK「VOL.6」は患者の体験談を始め、全国の患者会の紹介やがんになって不安になっている患者や家族へのアドバイス。難しい障害年金について説明しました。全国の678か所のがん診療連携拠点病院の相談支援センター等に発送し、多くの肺がんの患者・家族に手に取ってもらっています。



### くでん学童 学童保育 通所エリア拡大・通所支援事業

就労などの理由で放課後育成が困難なご家庭のこども達が安心してのびのび過ごせる”もうひとつの家”である学童保育所を運営しています。自分で歩いて来られることが通所の目安でしたが、学童保育所がない小学校区の保護者から相談を受け、R2年度から子育てタクシーを活用した通所支援事業をスタートしました。おかげさまで今年度も登録団体助成金を活用し継続することができました。

これからもこども達が安心して通所できるよう応援お願いします！

<https://kudenkunugi.jimdofree.com/>



## ミニシティ・プラス 特命こども地域アクタープロジェクト ミニヨコハマシティ2021

コロナ禍でこどもたちの活動の場が激減しています。そんな中、活動を止めないようにしようと、小規模の屋外イベント「中川まちなかマーケット」の中でブースを出し、こどもたちと商店会や地元の方達との交流の場をつくりました。特命こども地域アクターではテーマソングをみんなで作り、PVをつくる会議を進めている途中です。今までの活動が評価され、第10回横浜・人・まちデザイン賞もいただくことができました。



## 横浜シュタイナーこどもの園を育てる会 子育て支援事業 まなびのひろば

手仕事と親子の交流を楽しむ「てしごとひろば」を始め、園庭スペースの開放・オンラインでの子育て講座・電子書籍の発行・小学生のためのアートクラス開講準備など、多岐にわたる活動を通し、地域の子育て世帯はもちろん、当法人の活動に興味を持つ遠方の方々にも参加していただくことができた1年でした。今後も、対面事業の重要性を認識するとともに、柔軟な姿勢でオンラインを活用していきたいと考えています。



## アース・エコ 環境教育等に使用できる啓発動画の作成事業

ご寄附ありがとうございます。  
気候変動・省エネをテーマとするアース・エコの出前授業では、子どもたちが実験を体験して様々な気づきを得ることを大切にしています。最近はオンラインやビデオ配信での授業も増え、直接実験を体験できないときには実験の様子を撮影した実験ビデオを見ることで代えています。すでに何回かの授業でビデオを上映し効果を上げています。この実験ビデオは以下で公開しています。  
<https://npo-earth-eco.com/library/>



## 横浜こどものひろば 人間に出会う舞台芸術体験

「横浜こどものひろば」は芸術文化の力で人間への信頼と自己肯定感を育み共感する楽しさ、コミュニケーション力を育てたいと活動をしています。

令和4年1月に実施した高学年向け舞台劇はゲイ(男性同性愛者)を主人公にした物語で、「自分らしさを生きる」「違いを認め合う社会」「自分の存在に自信を持てる社会に」をテーマにした舞台劇でした。寒い時期でしたが、助成金によるチラシの成果で一般の人の参加が多くあり、大盛況の舞台でした。



## 横浜こどもホスピスプロジェクト 横浜こどもホスピス～うみとそらのおうち建設整備事業

令和3年、横浜市内に住む小児がん等生命が脅かされている病気病態の子どもと家族の居場所(病院と自宅以外の在宅支援施設)を設立しました。この居場所ができたことで横浜市内に約400人～600人いると言われるLTCの子どもと家族の孤立が解消されます。入院中成長発達に制限を受けている子どもへ、遊び・楽しい時間づくり等の支援をしたことで子どもらしさを回復することができました。東日本で初のこどもホスピスが横浜市内にできたので皆様に知っていただきたいです。



## 日本の竹ファンクラブ 竹の学校事業 「親子体験講座 『探検して絆づくり』」

都筑区折本で竹林の保全を進めるなかで、親子が力を合わせて環境整備と景観づくりができる場をつくりました。ヘルメットをかぶり腰にノコギリを付けて高さ15mほどある竹を切り倒し、昼食に使うお椀を作ってもらいました。農業専用地区にあるお寺と果樹農家の協力もあり、大粒のキウイフルーツ狩りもできました。農家の方の苦労話を聞き、果物を生産するためには手間がかかり、簡単にできることではないことを知りました。



## ちいき未来 よこはま商店街映像祭

青少年を主体にした横浜市内の商店街及び周辺の地域映像作品を集めた映像コンテストです。横浜市内の小学校の総合学習授業や反町駅前のサロンでの不登校向けの映像ワークショップを開催して、参加者を増やしました。その映像制作の過程や映像作品で横浜市民をつなぎました。今回の事業によってコロナに負けず、地域を活性化する映像コンテストを広げていきます。



## コドモノナリ ONEDAY KIDS ROCKFES

ご寄付ありがとうございました。  
12月と3月に『ONEDAY KIDS ROCKFES』を開催し、ドラムやベースギター、トランペットなどのミュージシャンの方々をお呼びし、本格的なライブ開催、子ども達の興味のわいた楽器の使い方をミュージシャンに教えてもらうという交流会をすることが出来ました！  
過去最高の参加数で、子ども達に音楽もコミュニケーションツールの1つだという事を伝えられたイベントとなりました。



## アスリード みらいteacher公開授業 ～みんなで学ぼう！「キャリア“共育”」～

アスリードでは中学・高校で実施されるキャリア教育プログラム「職業講話」等の支援をしてまいりましたが、活動自体が学校内で行われるため、一般市民の方々からの認知度が低く、その必要性を直接伝える機会を持てずにいました。そこで「職業講話」を広く市民の方々にもご参加いただけるオンラインイベントとして開催。イベントを通してキャリア教育の認知度の向上と、アスリードをご支援いただくきっかけにも繋げることができました。



# よこはま夢ファンドへのご寄附の方法

寄

## 金融機関での 納付書払い

下記①②のいずれかの方法で  
お申し込みください。

①寄附申込書をホームページより  
ダウンロードし、必要事項を記入の上、  
市民局市民協働推進課までお送りください。  
(郵送、e-mail、FAX等)

URL:

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kyodo-manabi/shiminkyodo/shien/yumefund/default2021080203.html>

②よこはま夢ファンド寄附申込フォームで  
必要事項を直接入力し、送信してください。

URL:

<https://www.e-shinsei.city.yokohama.lg.jp/yokohama/uketsuke/df orm.do?acs=yokohamayumefund>



届いた「納付書」で近くの金融機関  
窓口でお手続きしてください。

※「納付書」は申込後、1~2週間ほどで  
お送りします。

## クレジットカード払い マルチペイメント払い

(コンビニ決済、インターネットバンキング等)

ふるさとチョイスからお申し込みくださ  
い。

URL:

<https://www.furusatotax.jp/city/product/14100>

ふるさとチョイス 横浜市

検索



ポータルサイト内より  
お支払い方法を選択し、お支払いくださ  
い。



横浜市から届く寄附金受領証明書  
をお受け取りください。

税  
の  
控  
除

### ご自身で確定申告をする場合

寄附金受領証明書または納付書兼領  
収書をもとに、税務署にて確定申告の  
お手続きをしてください。

### ふるさと納税ワンストップ特例制度 の適用をご希望の場合

横浜市あて寄附金額税額控除に係  
る申告特例申請書を提出してくださ  
い。

※ 詳しくは、市民局市民協働推進課「よこはま夢ファンド担当」までお問い合わせください。

TEL 045-671-4734 FAX 045-223-2032

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kyodo-manabi/shiminkyodo/shien/yumefund/>

〒231-0005 横浜市中区本町6-50-10

令和4年8月発行  
発行元 横浜市市民局市民協働推進課 よこはま夢ファンド担当  
TEL 045-671-4734



よこはま夢ファンドホームページ  
QRコード